

「小さな拠点」からはじまる 持続可能な地域構造フォーラム

日時

2018年

2月22日（木）

13:30～17:00

参加
無料

会場

土木学会講堂

（東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内）

定員

100人

人口減少社会においては、「小さな拠点」を核として各種の「合わせ技」を駆使して活力のある集落地域を形成するとともに、地域拠点都市、大都市圏などを連携して、わが国全体で持続可能な地域構造を形成することが求められています。専門家による講演や話題提供により、人口減少社会における持続可能な地域を創出するための手がかりを共有することを目指します。

第Ⅰ部
13:30～

開会挨拶

基調講演

「小さな拠点から考える地方の再生」

谷口 守（筑波大学システム情報系 教授）

「次世代の拠点・ネットワークの展望とその創り方」

藤山 浩（一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所 所長）

第Ⅱ部
14:45～

話題提供

石井儀光（国立研究開発法人建築研究所 主任研究員）

田口 東（中央大学理工学部情報工学科 教授）

大内雅博（高知工科大学システム工学群 教授）

中村 剛（高知県中山間振興・交通部 副部長）

第Ⅲ部
15:55～

パネルディスカッション

コーディネータ：谷口 守

藤山 浩・石井儀光・田口 東・大内雅博・中村 剛

※プログラムは、都合により変更する場合がございます

主催：国土交通省国土政策局

共催：内閣府地方創生推進事務局

2018.1

後援：筑波大学未来社会工学開発研究センター（予定）土木学会CPDプログラム（予定）



講師プロフィール

谷口 守（筑波大学システム情報系教授）
京都大学工学部卒業。京都大学大学院工学研究科博士後期課程単位取得退学。京都大学助手、筑波大学講師、岡山大学教授等を経て、2009年より現職。

藤山 浩（持続可能な地域社会総合研究所所長）
一橋大学経済学部卒業。島根県立大学連携大学院教授、島根県中山間地域研究センター研究統括監等を経て、2017年一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所設立。所長就任。

田口 東（中央大学理工学部情報工学科教授）
東京大学工学部卒業。三菱重工業高砂研究所勤務、東京大学助手、山梨大学助教授等を経て、1992年より現職。

大内雅博（高知工科大学システム工学群教授）
東京大学工学部卒業。東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。東京電力、東京大学助手等を経て、2013年より現職。

石井儀光（建築研究所主任研究員）
筑波大学第三学群卒業。筑波大学大学院社会工学研究科博士課程修了。国土交通省国土技術政策総合研究所主任研究官等を経て、2009年より現職。筑波大学連携大学院准教授。

中村 剛（高知県中山間振興・交通部副部長）
1986年高知県庁入庁。産業振興推進部計画推進課長、中山間地域対策課長を経て、2016年より現職。

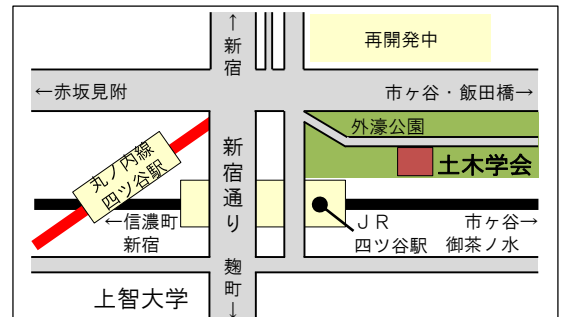
会場アクセス

【会場】

土木学会講堂
（東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内）

【アクセス】

JR四ツ谷駅四ツ谷口より徒歩3分
地下鉄南北線四ツ谷駅3番出口より徒歩3分
地下鉄丸ノ内線四ツ谷駅より徒歩5分



お申し込み方法

ホームページまたはFAXにてお申し込みください。

■ホームページ www.s-hub.jp

①お名前、②ご所属、③ご連絡先（住所、TEL、E-mail）をご記入ください。

■FAX申込欄 「小さな拠点」からはじまる持続可能な地域構造フォーラム事務局 行 (FAX 03-6730-1746)

ふりがな お名前	
ご所属	
ご連絡先	住所： 〒 TEL : E-mail :

※ご記入いただきました個人情報は、本フォーラムの開催に伴う事務手続きに限り使用いたします。